

令和元年度 文教厚生委員会 県外視察の概要

1 参加委員

井川 龍二 (委員長), 大塚 明廣 (副委員長), 南 恒生, 井下 泰憲,
西沢 貴朗, 庄野 昌彦, 梶原 一哉, 長池 文武, 東条 恭子

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月5日(月)	東成瀬中学校 (秋田県雄勝郡東成瀬村)
8月6日(火)	秋田市福祉保健部長寿福祉課 (秋田県秋田市)
	TOKYO GLOBAL GATEWAY (東京都江東区)
8月7日(水)	特定非営利活動法人 maggie's tokyo (東京都江東区)

3 調査目的及び視察概要

(1) 東成瀬中学校

(調査目的)

本県においては、子供たちが、心身共に健康で、幅広い知識や教養、豊かな情操、道徳心などをバランスよく習得し、総合的な人間力を高めるための教育を推進している。特に学力については、大学との連携強化をはじめとした様々な施策を実施し、より一層の向上に努めているところである。

そこで、学力日本一といわれる独自の学習方法を実践している東成瀬村の取組について調査を行う。

(視察概要)

東成瀬中学校における学力向上の取組の説明を受け、校内を視察しました。



(2) 秋田市福祉保健部長寿福祉課

(調査目的)

本県は、全国を上回る速度で高齢化が進んでおり、令和2年には、県民の3人に1人が高齢者になると推計されている。人口減少・高齢化社会が抱える課題の解決

への方向性を示す指針として「徳島県高齢者保健福祉計画（とくしま高齢者いきいきプラン）」を策定し、高齢者が「支えられる側」から、地域を支える「新たな担い手」として、生涯現役で活躍いただけるような社会の実現を推進しているところである。

そこで、秋田市の高齢者にやさしい都市づくりを目指したエイジフレンドリーシティ構想の調査を行う。

(視察概要)

エイジフレンドリーシティ構想について説明を受けました。



(3) TOKYO GLOBAL GATEWAY（東京都英語村）

(調査目的)

本県では、英語でのコミュニケーション能力の育成はもとより、総合的な人間力を高め、グローバルな視点と地域（ローカル）の視点を兼ね備えた世界を舞台に活躍できる人材を育成するため、小学校から高校までの児童生徒に英語をベースとした外国人との交流や体験活動の機会の提供及び海外留学や海外大学進学を目指す生徒の支援などに努めているところである。

そこで、東京都が新たに設立した実践的な英語教育を行う施設であるTOKYO GLOBAL GATEWAYの取組の調査を行うものである。

(視察概要)

TOKYO GLOBAL GATEWAYの取組について説明を受けた後、施設を視察しました。



(4) 特定非営利活動法人maggie's tokyo

(調査目的)

現在、日本人の2人に1人ががんになると言われており、本県においても昭和56

年以來、死因の第1位となっている。年間で約2,500人の県民が命を落としているがんについての対策は喫緊の課題であり、がんに対する知識の普及や、医療体制の充実、療養環境の整備のほか、がん患者がいつでも、どこにいても、尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築「がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会」の実現を目指しているところである。

そこで、特定非営利活動法人maggie's tokyoによるがん患者や家族へのサポート事業について調査を行う。

(視察概要)

特定非営利活動法人maggie's tokyoの取組について説明を受けた後、施設を視察しました。

